

『市民(あなた)の笑顔が輝くまちへ』



たぐちの挑戦

- 新型コロナ感染症対策と、ウィズコロナの諸施策の推進
- 行政のデジタル化推進で、誰ひとり置きざりにしない境港市へ
- 福祉・医療・介護・教育・防災の更なる充実
- 「開かれた議会」へ、更なる情報発信と議会改革の推進

近年(4期目)の実績

- ◎ 新型コロナ感染症対策やワクチン接種推進をリード
- ◎ 「介護支援ボランティアポイント事業」を実現
- ◎ 「パートナーシップ制度」導入を提案・推進
- ◎ 「特別医療費助成」「紙おむつ給付」の対象を拡大
- ◎ 「行政のデジタル化・ICT活用」を推進 など、多数!



たぐち 俊 介

公明党公認

皆様の声を市政に!

- 市民参加の市議会へ
市民の皆様の声が市政に反映できるように、市政の内容方向が市民の方々に身近になりますように努めます。
- 将来へ若人と、街づくり
将来を担う青少年の健全育成と雇用場の確保、教育環境の整備若者に魅力のある街づくりに努めます。
- 農業問題
耕作放棄地再生・若手農業者が夢と希望をもてる、農業振興に努めます。
- 観光問題
魚と妖怪を生かした観光都市の確立に努めます。



ながい 永井 しよう

“地域の声”をまちづくりに!



皆様の声をカタチに! 確かな実績

- ☆ 地域包括支援センター相談窓口の一本化を実現
- ☆ 『いきいき100歳体操』の実施を提案
- ☆ 県道『幸神町交差点』右折信号の設置
- ☆ 市道外浜線沿い「新屋町・財ノ木町」間の住宅振動を解消

あしだ は目指します!!

- 誰もが ‘いきいき’ と暮らせる 地域共生社会を進めます
- 若者の雇用対策と定住化を進めます
- 子育て支援・教育環境の充実を進めます
- 地域経済の活性化を進めます



あしだ 法行

公明党公認

いのちと暮らし、原発ゼロ
コロナ対策、子どもや女性の思い...
まだまだやります!

初当選以来8年間、すべての議会で質問に立ち、みなさんの願いを実現してきました。格差と貧困、コロナ感染症拡大で、市民の暮らしにも地域の経済にも困難が押し寄せている今、困った人にもやさしい政治が求められています。

境港市議会ただ一人の女性議員として、声なき声にも耳を傾けてがんばります。

- ★ コロナ被害で、市給付金
- ★ 独居世帯者支援
- ★ エアコン設置費用補助
- ★ 障がい者医療費助成の対象拡大
- ★ 高校通学費助成の実現
- ★ 同性パートナーシップ制度



安田 とも子

日本共産党

地域の声を市政に

住み良いまちづくり

地域で子ども達を育て、子どもたちを安心して育てられる環境を。公園や観光農園など家族で楽しめる施設を整備、企画、提案します。

思いやり支えあう協働のまちづくり

バリアフリーと心のバリアフリーを。働きがいのある環境を整備するための企業への助成事業を充実させます。

海・空の新たな物流・観光拠点として

米子道、山陰道の時短化を推奨し、境港、米子間の高規格道路と市内道路の整備事業を進め、空、海の物流拠点として境港市を発展させます。

医療、防災体制の整備

安心な医療体制と情報と伝達の防災体制。



松本 あきひろ

MATSUMOTO A KIHICO

誰もが住みたいと思える街に。境港市は海に囲まれ歴史がある穏やかで素敵な街です。そんな魅力ある街で私は生まれ、育ち、暮らしてきました。この街には、たくさんの大切な人が暮らし、います。

こんな大切な街が、今、若者の流出・少子高齢化・環境汚染など様々な問題に直面しています。空き家問題や耕作放棄地の増加、異常気象による内水氾濫など、市民生活を脅かす問題などを解決に向けていくこと。市内に点在する文化財的価値のあるものに光を当てていくこと。この街で暮らしていく者として、誰もが住みたいと思える街にしたい。未来を担う子供たちに夢を抱かせ、パトロンを繋ぐ誇れる街にしたい。未来を担う子供たちには、感動と交流、住民共生社会をめざして、まずは気付いたことから行動します。



加藤 ぶんじ

自由民主党公認

確かな時代を築くために!
責任ある行動!

これまでの行動!

- 土地開発公社の金利削減対策
- 広域ごみ処理行政の適正化
- 外江岸壁の高潮対策や中浜港の親水護岸整備
- テニスコートの人口芝化
- ターゲットボードゴルフ場の新設
- 組織や新規事業の立ち上げ (上道地区除雪隊 境港カニマラソン大会など)

未来に向けての行動!

- スポーツ振興を通じた高齢者の健康づくり
- 協働による防災力の向上
- 原子力発電と核のゴミ問題
- 農業振興と土地の利活用
- 中海・宍道湖・大山圏域の連携による発展
- 中海の自然再生

<座右の銘>
人生の最も苦しい いやな 辛い 損な場面を
真っ先きに微笑を以って担当せよ
玉川学園創設者 小原國芳 氏



平松 けんじ

56歳

市民が主役のまちづくり

境港市は豊かな自然に囲まれたまち。アフターコロナに備え、次世代に繋がる整備を行う時期です。

① 安心・安全なまちづくりの推進

2040年 人口25,000人を見据えたまちづくり

- 都市計画道路の見直しも含めた都市計画
(1)米子・境港間の高規格道路の設置推進 (町内で狭い道路の整備)
- (2)市庁舎建替を検討 (町内で空き家や空き地の対策)
- (3)防災・災害避難道路の見直し (町内で避難施設等の整備)
- (4)地域の中核病院の整備と子ども食堂の設置

② 市民参加のまちづくりの推進

- 共生のまちづくりの推進
- 市民のニーズを吸い上げての事業計画を推進

③ 国際交流都市と新たな産業創出

- 国・県・大学・研究機関との連携で新産業の創出
- 竹内団地の環境整備・白砂青松の景観の再生
- 三ヶ浜サイクリングロードの延伸



荒井 ひでゆき

境港の明日に向けて

市民の声を丁寧に聞き、実現する市政を進め、元気な境港を皆様とともに創ってまいります。

安心して育てるまちづくり

- 地域を通じた子育て環境を応援し、ICT教育や外国語教育を充実させグローバルな人材育成に取り組みます。
- 図書館・公民館でのすべての世代に向けた生涯学習・社会教育の機会を充実させます。

安心して働けるまちづくり

- 境港の大切な基幹産業である水産業や農業、水木しげるロードをはじめとする観光業を応援し、地方創生のモデル地域としての「境港ブランド」を発信します。
- 若い世代のUターンや境港への定住支援の拡充を進めます。

安心して暮らせるまちづくり

- 人生100年時代の地域医療・介護制度を充実させ、公的健診(検診)の範囲を拡充するなど健康づくりをサポートします。
- 災害に強いまちを目指し、消防団・自主防災組織の充実をはかり、地域防災力の強化を進めます。

[略歴]昭和62年1月17日生 / 灘小学校、米子北斗中・高等学校、亜細亜大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士前期課程修了・博士後期課程単位修得退学 / 芝浦工業大学非常勤講師 / 自由民主党学生部中央執行委員会(東京都連学生会部)第48代委員長 [現在] 鳥取県立大学(通称)講師 / 陸上自衛隊予備自衛官 / 境港市子ども・子育て会議委員 / 境港市学校給食センター運営委員会委員



宮本 剛志

みやもと たくよし
自民党推薦 35歳

市民の声をカタチに!!

教育の充実

- ☑ 地域の宝である子どもたちへの教育の支援
- ☑ 格差のない教育の拡充、家庭教育の支援強化
- ☑ 学習デジタル化に適応した教育の支援
- ☑ 地域とともに育む教育の支援

医療体制を整備

- ☑ 安心して子育てができる環境整備
- ☑ 高齢者がいつまでも元気に活躍できる支援
- ☑ 女性が生き生きと活躍できる環境整備
- ☑ 障がい者スポーツ、生涯スポーツの振興

防災安全を守る

- ☑ 地域で支える防災組織の強化と支援
- ☑ 異常気象に対応できる防災対策強化の実現
- ☑ 消防団、自主防災組織の活動強化

- 鳥取県立境高等学校卒業
- 平成2年 航空自衛隊に入隊
- 平成6年 家業である美保食品協業組合入社
- 平成7年 境港青年会議所入会、以降、理事長やブロック会長等務める
- 平成26年 サッポロフィールドマーケティング入社
- 令和2年 境港市議補欠選挙に初当選

[現在] 境港警察署少年健全育成指導員、境港市スポーツ推進委員、境港市中学校PTA連合会会長、境港美保フーズクラブ幹事、小浜津町自治会理事、中浜体育振興会小浜地区委員、青少年育成境港市市民会議中浜地区部会事業部長、境港少年野球連盟理事、境港市軟式野球協会理事、日本防災士機構防災士、NPO 法人全国体操連盟公認ラジオリレー指導員



吉井 巧

よしい たくみ
自由民主党公認

助け合い、支え合い
みんなが笑顔で暮らせる
境港づくり。

境港市役所での36年余りの行政経験と、3期12年間の定例議会においては、毎回欠かさずことなく質問に立ち、発言を続けてきた市議会議員としての活動経験を生かし、引き続き市民福祉の充実を目指して、次の項目に積極的に取り組みます。

- 水産業の振興に係る施策の充実
- 子育て環境に向けての施策の拡充
- 市民が安心できる防災施策の一層の充実
- 高齢者も障害のある方々も安心できる生活環境の施策の充実
- 再生可能エネルギーの活用拡大



景山 けん

私の活動指針

- 地域経済の活性化に努めます
- 安心して暮らせるまちづくりに尽力します
- 共感される議会活動を目指します



米村 一三

よねむらいちろう

(裏面もご覧下さい。)

コロナ対策
オール境港でいのちと暮らしをまもりましょう

4年間、みなさんの要望に応じて全議会で質問、いくつもの願いを実現してきました。「平和で、一人ひとりの市民の尊厳が大切にされる社会をつくる」…これこそ、政治の原点です。

私は、憲法9条を守り、「なにより、いのち」、「暮らし第一」、「温暖化防止、原発ゼロ」の、安心・安全な境港へ引き続きがんばります。



市議会議員(二期)
議会改革推進特別委員長
長尾 たつや
福定町(74歳)
日本共産党

みなさんと一緒に実現しました

- ★ コロナ被害で、市独自の事業者応援給付金の事業や100歳体操のとりくみが前進
- ★ 高校通学費助成の実現
- ★ 「たまえる」を教材に、平和教育の実施

島根原発再稼働ストップ
一緒に！

不足していると感じる 三中校区の声を議会に届けます!!

いとう康弘のチェックポイント

- 昨年の7月の豪雨**
観測史上最大の降水量に達し、市内各地が内水氾濫しました。いとう自身も通勤途中で遭遇し危険を感じているにもかかわらずどう行動すればいいのか困りました。異常気象が続く昨今では、今後も同じような豪雨が想定されます。
- 年明けの大火災**
風がなかったこともあり昨年4月に松江市島根町で起きたような大規模火災にはならず済みです。消防署員や消防団員、二次災害を防ぐためにプロパンガスのボンベを外して回された設備会社の皆さんのおかげです。一人ひとりが大切にしている街並みを守り合う取り組みが必要です。

ハザードマップの周知に加え、HUG(避難所運営シュミレーションゲーム)を学校や公民館の集いの場で催すことを議会で提言します。

子育て **福祉** **経済** **防災** **移住**

安全が保たれ、今実際に生活されている皆さんが安心できるまちづくりが人をとどめ、人を引き寄せると考えます。

いとう康弘の30年

- 平成3年12月生まれ
- 境高等学校
- 電子部品製造会社
- 外江小学校
- 姫路獨協大学
- 保険会社・保険代理店
- 境港市立第三中学校
- 外国語学部 卒業
- アパート管理会社

コロナワクチン2回接種済みです。



いとう
康弘
無所属
30歳

想う、このまちの未来。

家族を持つものとして、仲間を持つものとして、このまちで働くものとして、このまちを愛し、このまちで暮らすものとして、声を出して、このまちを良くしたい。そんな想いで頑張っています!



子育て このまちで子供を産み、育てたいと思えるまちづくり。

教育 次世代を担う子供たちの健全育成に向けた教育環境の整備・充実!

福祉 働く者も、高齢者も、安心して暮らせるための福祉の充実。

このまちのために、声をあげ、このまちのために、働きたい。

HIIRAGI YASUHIRO

ひいらぎ
康弘
やすひろ

いきいきと暮らせるまちへ



暮らしに安心と潤いを
森岡 としお

- 「チーム境港」で活力と勢いを
- ① 下水道処理施設の有効活用で脱炭素社会の構築を推進
 - ② 「水産の活力源」冷凍・冷蔵庫の拡充、デジタル化でスマートシティを推進
 - ③ 市民負担の軽減
 - ④ 医療の拠点「済生会境港総合病院」の再編整備を推進
 - ⑤ 児童虐待の完全撲滅

境港市と鳥取県に奉職27年の経験を活かし

- さらに充実させたいこと
- 緊急時にも対応できる道路の拡幅事業。
- 境港までの高速道路早期実現。
- 山陰・伯備新幹線実現要望活動。
- 高齢者及び障害を持つ方々への支援。
- EM活性液により、生ゴミの減量化、自然農法の推進及び、中海・河川の浄化。
- 文化・芸術、及び郷土芸能を伝承する人への支援
- 安心して出産し、子育ての出来る環境の整備。

皆様のご支援を戴き、5期20年間「大好きな境港市」の為、活動させていただきました。これからも境港市のより一層の充実をのぞみ、全力を尽くす所存であります。変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



おか
そら
けん
じ
岡 空 研 二

投票に関してご不明な点は

境港市選挙管理委員会
(電話47-1081・47-1082)

にお問い合わせください。

境港市議会議員一般選挙

投票日2月6日(日)

投票時間は午前7時から午後8時まで

大事な投票、忘れずに!



投票所での
感染予防に
ご協力ください。



マスク着用をお願いします。



手指の消毒をお願いします。



十分な距離をお取りください。



帰宅後の手洗い、うがいは忘れずに。